

虫食い筆算①（かけ算・わり算）

小5～6／見えている数字から□を決める6もん

なまえ _____

ひづけ _____

かけ算のやりかた（れい）

$$\begin{array}{r} \times \\ 37 \\ 24 \\ \hline 148 \\ 740 \\ \hline 888 \end{array}$$

① 1だん目の一の位は8。7×□の一の位が8

→ □は4 (7×4=28)

② 37×4=148 だから 1だん目は148

③ 2だん目は1けた 左へ。148+740=888

わり算のやりかた（れい）

$$\begin{array}{r} 16 \\ 6 \overline{) 96} \\ \underline{6} \\ 36 \\ \underline{36} \\ 0 \end{array}$$

① 9の中に6は1回。6×1=6、9-6=3

② 3に6をおろして36。6×□=36

→ □は6 (6×6=36)

③ 36-36=0 でわり切れた

きまり

- には0～9の数字が1つずつ入る。同じ数字が何こ入ってもよい。
- いちばん上のけたに0は入らない。かけ算の2だん目は1けた 左へ ずらして書く。
- わり算では商に0が立たない。ひいたあまりが0になるのはいちばん下のだんだけ。

□に数字を1つずつ書こう。決まる ところから 書く。書けたら たしかめよう。

A かけ算の筆算（2けた×2けた） どの だんから 決まるかな？

A1

$$\begin{array}{r} \times \\ 8 \\ 7 \\ \hline 4 \\ 5 2 \\ \hline 6 \end{array}$$

A2

$$\begin{array}{r} \times \\ 3 \\ 8 \\ \hline 2 \\ 9 \\ \hline 3 1 \end{array}$$

A3

$$\begin{array}{r} \times \\ 6 \\ 8 3 \\ \hline \\ 4 \\ \hline 5 0 \end{array}$$

B わり算の筆算（3けた÷1けた） ひく数を 手がかりに 決めよう

B1

$$\begin{array}{r} 6 \\ 5 \overline{) 8 5} \\ \underline{ } \\ \\ \underline{ } \\ \\ 5 \\ \underline{ } \\ 4 \\ \underline{ } \\ 0 \end{array}$$

B2

$$\begin{array}{r} 1 \\ 3 \overline{) } \\ \underline{ } \\ 2 \\ \underline{ } \\ 1 \\ \underline{ } \\ 2 \\ \underline{ } \\ 4 \\ \underline{ } \\ 0 \end{array}$$

B3

$$\begin{array}{r} 4 \\ 4 \overline{) 7 3 } \\ \underline{ } \\ 3 \\ \underline{ } \\ 2 \\ \underline{ } \\ \\ \underline{ } \\ \\ \underline{ } \\ 0 \end{array}$$

たしかめ

- かけ算は1だん目と2だん目をたして、答えになるか計算しよう。
- わり算はひく数がわる数×商になっているか、いちばん下が0になるか見よう。
- ちがったら、決まる ところから もう一度 見なおそう。



虫食い筆算①（かけ算・わり算）【こたえ】

小5～6／見えている数字から□を決める6もん

なまえ _____

ひづけ _____

かけ算のやりかた（れい）

$$\begin{array}{r} 37 \\ \times 24 \\ \hline 148 \\ 740 \\ \hline 888 \end{array}$$

- ① 1だん目の一の位は8。7×□の一の位が8
→ □は4 (7×4=28)
- ② 37×4=148 だから 1だん目は 148
- ③ 2だん目は1けた 左へ。148+740=888

わり算のやりかた（れい）

$$\begin{array}{r} 16 \\ 6 \overline{) 96} \\ \underline{6} \\ 36 \\ \underline{36} \\ 0 \end{array}$$

- ① 9の中に6は1回。6×1=6、9-6=3
- ② 3に6を おろして 36。6×□=36
→ □は6 (6×6=36)
- ③ 36-36=0 で わり切れた

きまり

- には 0～9の 数字が 1つずつ 入る。同じ 数字が 何こ 入っても よい。
- いちばん 上の けたに 0は 入らない。かけ算の 2だん目は 1けた 左へ ずらして 書く。
- わり算では 商に 0が 立たない。ひいた あまりが 0に なるのは いちばん 下の だんだけ。

□に 数字を 1つずつ 書こう。決まる ところから 書く。書けたら たしかめよう。

A かけ算の筆算（2けた×2けた） どの だんから 決まるかな？

A1

$$\begin{array}{r} 58 \\ \times 97 \\ \hline 406 \\ 522 \\ \hline 5626 \end{array}$$

A2

$$\begin{array}{r} 37 \\ \times 86 \\ \hline 222 \\ 296 \\ \hline 3182 \end{array}$$

A3

$$\begin{array}{r} 61 \\ \times 83 \\ \hline 183 \\ 488 \\ \hline 5063 \end{array}$$

B わり算の筆算（3けた÷1けた） ひく数を 手がかりに 決めよう

B1

$$\begin{array}{r} 169 \\ 5 \overline{) 845} \\ \underline{5} \\ 34 \\ \underline{30} \\ 45 \\ \underline{45} \\ 0 \end{array}$$

B2

$$\begin{array}{r} 168 \\ 3 \overline{) 504} \\ \underline{3} \\ 20 \\ \underline{18} \\ 24 \\ \underline{24} \\ 0 \end{array}$$

B3

$$\begin{array}{r} 184 \\ 4 \overline{) 736} \\ \underline{4} \\ 33 \\ \underline{32} \\ 16 \\ \underline{16} \\ 0 \end{array}$$

この 問で 要る 手がかり（外すと 解けない もの）。順・調べかたは 自由。候補を 書き出して しぼって よい。

A1 58×97=5626 答え=1だん目+2だん目

A2 37×86=3182 答え=1だん目+2だん目

A3 61×83=5063 答え=1だん目+2だん目

B1 845÷5=169 ひく数=わる数×商

B2 504÷3=168 ひく数=わる数×商

B3 736÷4=184 ひく数=わる数×商

丸つけ：□が 全部 うまって、かけ算の 1だん目+2だん目=答え、わり算の わる数×商の 計算が 合えば 正解。